

### 3. 救急医療相談状況

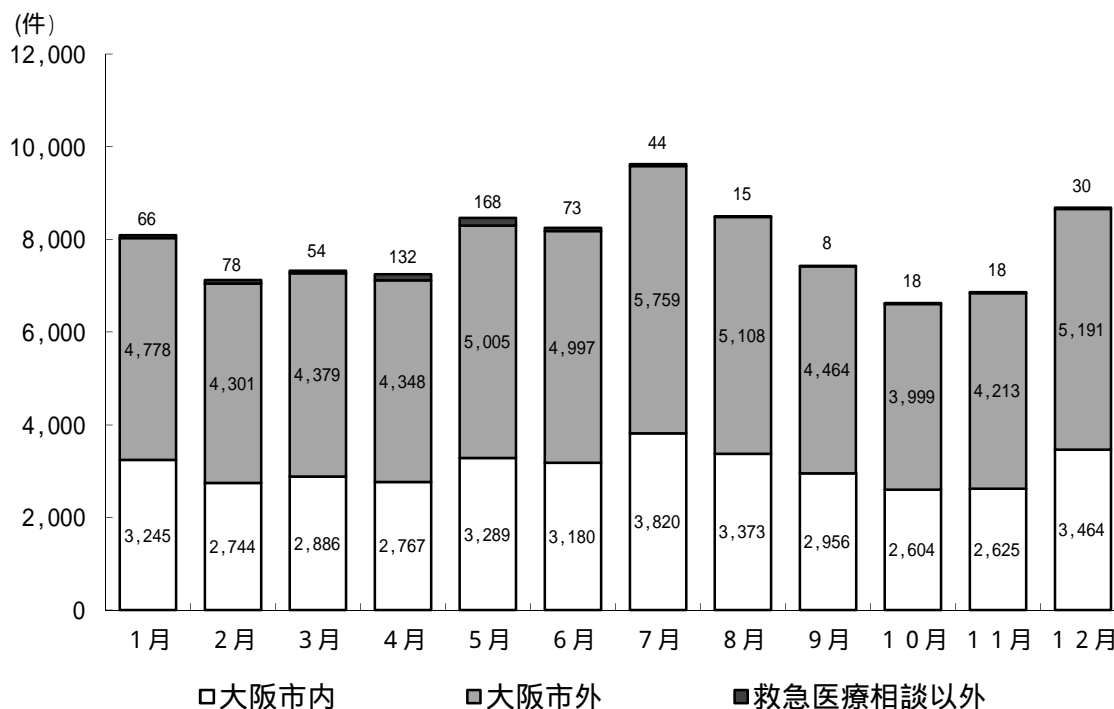
#### (1) 救急医療相談の月別、区域別利用状況

救急医療相談件数は7月が最も多く、続いて12月、8月の順に多くなっている。

(単位：件)

	大阪市内	大阪市外	救急医療相談以外 (セカンドオピニオン等)	計
<b>計</b>	<b>36,953</b>	<b>56,542</b>	<b>704</b>	<b>94,199</b>
1月	3,245	4,778	66	8,089
2月	2,744	4,301	78	7,123
3月	2,886	4,379	54	7,319
4月	2,767	4,348	132	7,247
5月	3,289	5,005	168	8,462
6月	3,180	4,997	73	8,250
7月	3,820	5,759	44	9,623
8月	3,373	5,108	15	8,496
9月	2,956	4,464	8	7,428
10月	2,604	3,999	18	6,621
11月	2,625	4,213	18	6,856
12月	3,464	5,191	30	8,685

合計数には、看護師による救急医療相談の結果、救急車の必要ありと判断したもの3,492件(大阪市内1,487件、大阪市外2,005件)を含む。



(2) 救急医療相談の年齢別利用状況

小児(15歳未満)の相談が52,975件(56.7%)、高齢者(65歳以上)が11,359人(12.1%)となった。

年齢	件数	年齢	件数	年齢	件数
<b>計</b>	<b>93,495</b>				
0歳	12,965	20～24歳	2,692	65～69歳	2,638
1歳	12,491	25～29歳	3,492	70～74歳	2,610
2歳	7,365	30～34歳	4,036	75～79歳	2,360
3歳	5,643	35～39歳	4,052	80～84歳	1,906
4歳	3,755	40～44歳	3,667	85～89歳	1,120
5～9歳	7,761	45～49歳	2,776	90～94歳	554
10～14歳	2,995	50～54歳	2,060	95～99歳	158
15～19歳	1,979	55～59歳	1,637	100歳以上	13
		60～64歳	2,548	不明	222

(3) 救急出場した傷病者の月別傷病程度(大阪市)

救急車の必要があると判断し、救急車を出場させた件数は1,558件(大阪市)で、そのうち緊急入院した傷病者は442名(中等症428名・重症以上14名)であった。また、軽症者の中にはアナフィラキシーショックや心筋梗塞などでみられる症状をとらえて迅速な受診につなげ、通院加療にとどまったケースもあった。

	軽症	中等症	重症以上	不搬送	計(人)
<b>計</b>	<b>1,015</b>	<b>428</b>	<b>14</b>	<b>103</b>	<b>1,560</b>
1月	68	33	-	9	110
2月	73	34	3	8	118
3月	81	32	2	9	124
4月	99	29	2	4	134
5月	108	30	2	11	151
6月	84	36	2	9	131
7月	97	39	-	9	145
8月	87	39	1	8	135
9月	89	36	1	11	137
10月	62	35	1	6	104
11月	75	42	-	10	127
12月	92	43	-	9	144

2名同時搬送事案2件

